

防犯対策

防犯窓付きドア

防犯窓は大中小の3種類。窓には割れにくい網入りガラスを採用。カゴ内が見通せるため、イタズラや犯罪防止に効果があります。



防犯ブザー

操作盤以外にも非常ボタンを設置。お子様でも手が届く位置や正面奥側に設置することでイタズラや犯罪防止に効果があります。



防犯カメラ

カゴ内に設置する防犯用カメラ。カメラとレコーダーが分離しているので録画情報が守られて安心です。記録メディアはSDカード。48万画素カラーカメラで鮮明です。



防犯専用モニター

防犯用カメラと専用モニターを設置することで、乗車前にエレベーター内の情報を確認できるので、防犯性が向上します。



安心対策

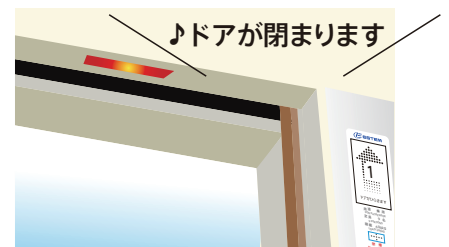
マルチビームドアセンサー

赤外線ビーム装置によりドアとのぶつかり・挟まれ事故を防ぎます。台車やベビーカー、小さなお子様にもしっかり反応し、扉のトラブルを防止します。



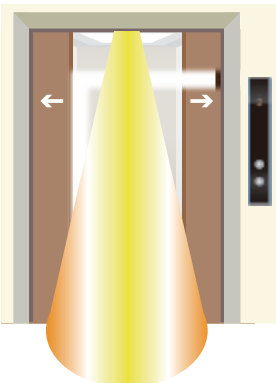
ドアシグナル

ドアの戸開時及び戸閉時をランプにてお知らせする装置です。



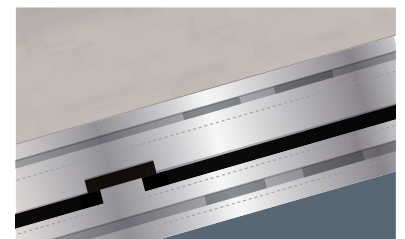
ケアフルセンサー

戸閉時、乗り込もうとする利用者を検知し、自動的にドアを開きます。ドアとの接触や挟まれ事故を未然に防ぎます。



敷居間クリアランス縮小

敷居間の隙間を小さくさせることにより、落とし物の防止や車輪を伴う乗降をスムーズにします。



台風仕様

洪水や浸水などの水害リスクへの対策は、マンションが高層であるほど重要です。

操作盤周辺のボタンをはじめとする機器の防水・防滴仕様やキースイッチによる操作で、かごを最上階に待機させ、生活の動線となるエレベーターを守ります。

また、カゴ上に防水シートを取り付ければ、昇降路内に雨が入り込んだ際、電機機器類を守ることができます。

防水シート

